

R18

君と Loop & Escape



※注意事項

こんにちわ。サークル「ざらめとゆき」の雪と申します。

拙作をお手にとって下さり、ありがとうございます。
この本は、原作軸の二次創作五条悟×虎杖悠仁本です。

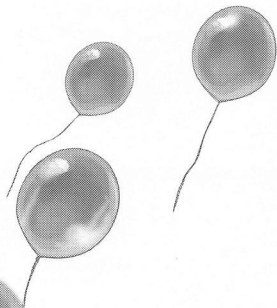
以下、本書の注意点です。大丈夫な方のみご覧ください。

- ①成人向けの本です。未成年の方はお読み頂けません。
- ②原作の流れ完全無視。五悠二人とも生きてます。
原作改変のIFストーリーとしてお読みください。
- ③私的にはハッピーエンドを目指しましたが、
悠仁の死ネタとも取れる流れがあります。
- ④完全に私得で描いた話です。五悠はこんな選択
しない！等理想の二人像がある方はご遠慮下さい。

以上の注意事項をお読みの上でもバッチ来い！
な方がおりましたら、どうぞよろしくお願いします。

君と僕の

L o o p & E s c a p e





2018年10月31日
 編案により引き起こされた
 「渋谷事変」
 これを引き金にこの世界は
 恐怖と混乱の中に
 突き落とされた。

そして宿儺の完全顕現
 と一億総呪霊の出現に
 より追い詰められた
 虎杖達は、まさに死闘を
 強いられる事になる。

この戦いにより
 失った命も多く
 あつた五条悟でさえ
 生死の境を
 ままよう事態となり
 この世界の破滅は
 止められないと思われた

さらに、禁忌とされた
 特級呪具の使用に
 より五条悟が息を
 吹き返した事で
 戦局が一気に逆転

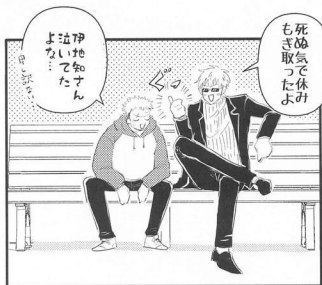
虎杖は
 呪術高専側が勝利し
 編案の目論見を
 阻止することが出来た

その後
 死滅回避により
 荒廃した街も
 少しずつ復興が進み

そして、あれから
 2年の月日が
 経った――

しかし、
 再び宿儺を虎杖悠仁の中に
 封印するという手段をとった
 事で、最も脅威とされた宿儺の
 無力化に成功







『ビッグライジング
コースター』

360度回転しつ
前に後ろに不規則に
走る超ハイレベル
絶叫マシン
恐怖レベル ★★★★★

俺
ビッグライジング
コースター
乗りたい!!







あ
すげー…



ん
好き
っていうか

特別
感
じ
か
な

悠仁って
観覧車好き
なんだ？

おれ
も
観
覧
車
に
乗
る
ぞ

バ
お
か
い
孫

やだ!!

帰
ん
な
い!!
も
つ
と
遊
ぶ!!

ガ
シ
ッ

ガ
ギ
の
頃
じ
ー
ち
ゃ
ん
と
遊
園
地
行
っ
た
時
の
話
な
ん
だ
け
ど…

バ
カ
!
手
え
離
す
な
!



『だからオメーも
ケジメ付けて
今日は帰るぞ！』

わかったな！』

ってさ

いいおじーさん
だねーw

でも本当
怖いんだw

たはーw

ところで…

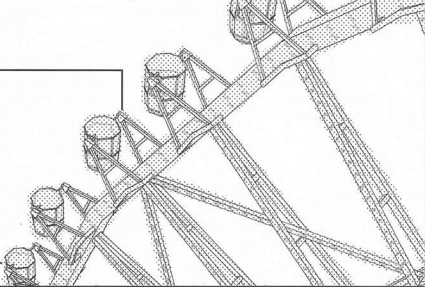
何か
僕に話したい事
があるのかな？

朝からずっと
様子が変だ

…
なんだ
バレバレか

そんな
手短かに…

ズル
ズル



先生
今までありがとう



俺と



別れてください



は
恵か…



あのね

まだ本当に
死刑が執行される
かは分からないし、
僕だって承認してない

大体このまま
宿儺を制御
出来てさえいれば…

無理だよ

最近感じる
んだ

俺の中に
封じられた宿儺の
力が日に日に
強くなってる





アイツは
俺が弱るのを
待ってるんだ
いつか俺の体の
主導権を奪おうと
狙ってる



「その日」
が来てからじゃ
遅いんだよ



分かってる
だろ？



先生だって



やめろよ
そんな
覚悟を決めた
みたいな顔すんの

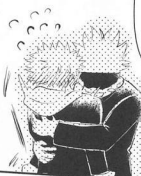


あの日の
夜の学校で
指を喰った時から
色々あったよな

まさか自分が
こうなるなんて
想像も出来なかった



けど
気付いたら
仲間が沢山出来て
毎日が楽しくなった



その人が
俺を好きだと
言ってくれた

そんで



一番好きな人
が出来た



それだけで
幸せだったんだ

ずっとこのまま
居られたらに…

ああ…
やだな…

もうすぐ
てっぺんだ…

悠仁…

ギリ…

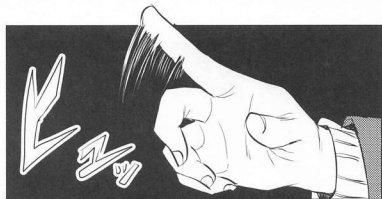
俺もちゃんと
ケジメつけるよ

でも
もう決めたから

終わらせ
なければい

嫌なら…

ボンッ



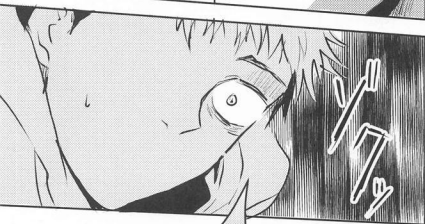




へ…？



僕は本気だ



で、
出来るわけ
ないだろ！？



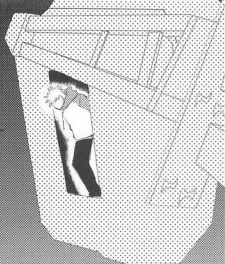
な

なに言って…

冗談は



俺には
みんなを裏切る
ような事出来ない



俺があの日受け入れた



ちゃんと
処刑されて

俺の運命だ





虎杖悠仁!!

来い!







オレがただ
悩んで…

それなのに…



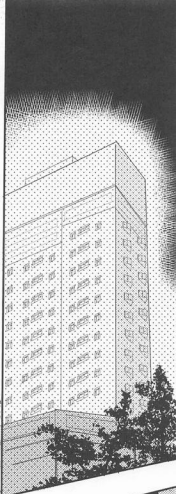
ちがくて

五条家は
どーすんだよ
当主だろーが

本当に言いたい
のは

こんな言葉
じゃなくて

みんなに…
伏黒達に
何て言うんだよ…



いつもより
中がキツイね

やだ！

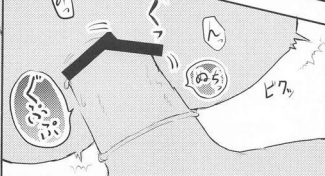
痛い？
一回抜こうか



あれから
どう歩いたか
思い出せないか

ただ気付いたら
目についたホテルに
入って

貪るように
互いの体を
求めた



本当は
何も考えたくなくて
欲しいのに
もっと激しくして

こういう時に
限ってこの人は

うんと優しく
俺を抱くんだ…

ぎ、

あん

あっ

もっ
ダメ…

いくっ

ぎ、

ぎ、

ぎ、

ハッ

良いよ

ハッ



グッモーニン♡

逃げろ！
イイ日和

おっはよー
悠仁！！

なんかやけに
おっはよー
あぶ...

ホー！

あれ
どこ
だっけ...？

ハッ！！

プラ
アラ

伏黒...

ん

ず
い
い
？

流石
だね

ゴゴゴメン！！
俺！！
こんな時に
寝落ちした！！

あ
わ

大丈夫
まだ
朝の4時

あ
わ
わ
でも
俺たち
戻って
ない

分かった
夜明けまでは
時間を稼ぎます
さっさと行って
ください

了解
ありがと



さーてと！

北と南どつちに
逃げよっか？



景色がいい所に
家を建ててさー

毎日二人で
ゆっくり暮らすの
楽しみだなあ！

悠仁は
どんな場所
に行きたい？



大丈夫
お前の味方は
沢山いるよ

うん…

先生



遠くない
未来の話…

もし俺が
俺じゃなくなったら

その時は…

これは
きつとくる未来



もし…

わかってるんだ

大丈夫

この運命から
逃げることは
きつと出来ない

どこに
逃げたって

その時は

わ、

選択の日
は必ず来る

だから

必ず僕が
ケジメを付ける

安心しな

せめて「その日」まで



愛しい人と一緒に…

ありがと

大好きだよ
五条先生



死刑執行猶予対象であった
「宿儺の器」の「虎杖悠仁」と
その監視役であった
「五条悟」が共に姿を消した

呪術高专の一級術師を
中心とした大規模な搜索が
行われたが、有効な情報は
得られず、二人の行方は
今現在も不明のままである

そして時は流れ
彼らが消えてから
2度目の冬が訪れた



伏黒！

ちょっと
聞いてんの？



次の現場
行くわよ！

悪い
今行く

喉で
いいや



ビクッ

おい！
どこ行くんた

一体
どうし…

戻れ
玉犬！

なんだ？
それ





写真?

何よそれ

あん?



なあ
釘崎...



は!?

何なのよ
あんたは!!

行くぞ

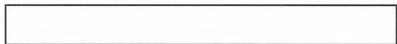
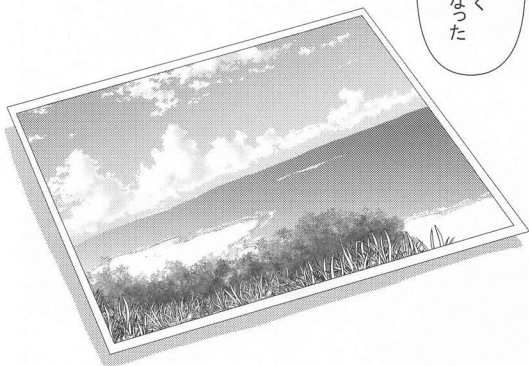


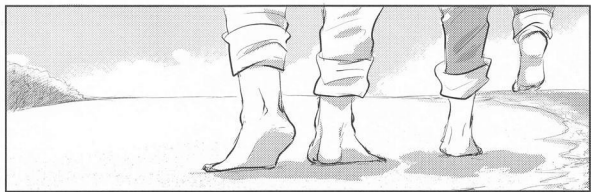
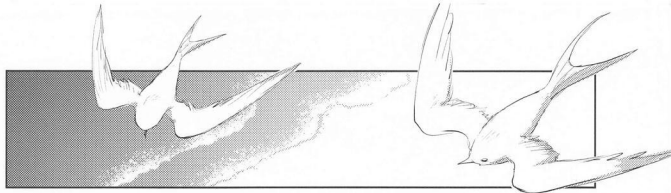
はああ?!

?

今日の夕飯
先輩達も誘って
久しぶりにアイツの
鍋作るか

なんとなく
食いたくなった





君と僕の Loop & Escape

お読み頂き
ありがとうございました

君と僕のLoop & Escape

初版発行日：2024年12月15日

発行者：雪

サークル：ざらめとゆき

連絡先：zarametoyuki@gmail.com

X(旧Twitter): @yukigoyuuoshi

印刷会社：株式会社栄光 様

この本は二次創作の同人誌です

原作、アニメ、出版社、その他関係者様とは一切関係がありません。

無断転載、複写、ネットオークションへの出品は

絶対におやめください。

この本を手放す際は、中古同人ショップや、中身が見えない
ようにして、燃えるごみとして処分ください。

落丁、乱丁、その他何かあれば、お手数ですが、

上記の連絡先、またはX(旧Twitter)のDMにご連絡ください。

X(旧Twitter)

くだらないこと
つぶやいてます



ましゅまろ

「読んだよ!」と
一言でもあると
めっちゃ喜びます(*^^*)



この話は、約2年ほど前に描いていたのですが、PCのクラッシュで
データが消えてお蔵入りしていました。その後、本誌が最終回を迎え、
悟復活が無かった悲しみに落ち込んだ時にこの原稿を思い出し、思い切って
サルページしました。設定が所々古いはその為です。(すいません)

ただ、一応最終回まで読んだ上で話を練り直しこの形にしました。

悟にも悠仁にも生きて未来を掴んで欲しかったので、自分的にはこれも一つの
ハッピーエンドかなと思っています。誰か一人でも共感してくれたら
とても嬉しいです。ここまでお読み下さり、本当にありがとうございました。



JUJUTSUKAISEN
Unofficial Funbook

Gojo×Yuji

2024. 12. 15
ざらめとゆき/雪